

農村 RMO 推進フォーラム

～住み続けられる地域を目指して～

開催のご案内

高齢化や人口減少による集落機能の低下が進行する中、地域コミュニティの維持に向けた農村型地域運営組織（農村 RMO）の設立が注目されています。農村 RMO の設立や円滑な運営に向けて、農村 RMO 推進フォーラムを開催します。

- 開催日時：令和 5 年 2 月 20 日（月曜日）13:30 ～ 16:10
- 参加対象：都道府県・市町村の農業・福祉・社会教育・地域づくり等の関係者、JA、集落協定関係者、土地改良区、社会福祉協議会、公民館関係者、その他農村 RMO に興味・関心のある方
- 開催方式：会場での対面並びにオンライン同時開催（ハイブリッド開催）

参加費無料
（事前申込制）

プログラム （敬称略）	13:30～13:35	開会の挨拶（5分）	北陸農政局 地方参事官 石橋 正之
	13:35～13:50	農村 RMO の概要（15分）	北陸農政局 農村計画課長 新出 龍峰
	13:50～14:30	基調講演（40分） 『世界農業遺産「能登の里山里海」の資源活用と地域人材育成プラットフォームの構築_金沢大学の18年間の歩み』	金沢大学能登里山里海 SDGs 研究部門 特任助教 淑瑠 ラフマン
	14:30～14:40	休憩（10分）	
	14:40～16:10	パネルディスカッション（90分） ① 各協議会から農村 RMO 形式に向けた取り組みの紹介（20分） ② ディスカッション（50分） テーマ1：取り組みのきっかけ、機運醸成の方法 テーマ2：農村 RMO 形成や運営を進める上での悩み事とその解決策 ③ ディスカッション総括（20分）	■コーディネーター 熊本大学熊本創生推進機構・教授／ 地域連携部門長（富山大学名誉教授） 金岡 省吾 ■パネラー かみきた地域むらづくり協議会（新潟県見附市） 事務局長 椿 一雅 釜ヶ淵みらい協議会（富山県立山町） 地域資源開発部会 部長 坂口 創作 鉈打ふるさとづくり協議会（石川県七尾市） 事務局長 村田 正明 ■アドバイザー 金沢大学能登里山里海 SDGs 研究部門 特任助教 淑瑠 ラフマン
	16:10	閉会	



会場参加およびオンライン参加のお申し込みは下記 Web サイトからお願いいたします。

会場

<https://jiji.smartseminar.jp/public/application/add/5994>

オンライン

<https://jiji.smartseminar.jp/public/application/add/5995>

受付の締め切りは、2月16日(木)17時といたします。

※お申し込み時の「事前質問」および開催時間中の Zoom の「Q&A」から、皆さまのご質問・ご意見をお待ちしております。

登壇者及び地域協会のご案内



金沢大学能登里山里海 SDGs 研究部門 特任助教 淑瑠 ラフマン 氏

平成 24 年より能登里山里海 SDGs マスタープログラム着任、プログラマネージャー（令和 2 年度より）。研究分野は文化人類学（民族音楽学）。無形文化遺産保護の観点から、能登の無形文化遺産の実態の把握、保護及び地域活性化につながる活動を展開。



熊本大学 熊本創生推進機構・教授／地域連携部門長（富山大学名誉教授）金岡 省吾 氏

平成 18 年に富山大学 地域づくり・文化支援センター 准教授に着任し、産学官金共創による地域人材育成講座／CSV 創出塾の運営に着手。現在は熊本大学にて、熊本・和歌山・富山 7 拠点にて地元事業者の学びや連携づくりを推進。

かみきた地域むらづくり協議会

(新潟県見附市)

事務局長 椿 一雅 氏

遊休地化の恐れのある農地の把握及び集積計画の策定、各種地域サービス事業の具体化に向けた調査計画、調査世帯を対象とした困りごと把握などを行う。旧市町村(8集落)を活動範囲とする協議会を今年度設立。

釜ヶ淵みらい協議会

(富山県立山町)

地域資源開発部会 部長 坂口 創作 氏

地域ビジョンの策定や農地利活用調査などの取組を実施。小学校区(8集落)を活動範囲とする協議会(今年度設立)には、元々の地域住民に加えて、移住者・地域おこし協力隊などが参加。将来、地域をリードする 40 代の有志メンバーを中心に、多種多様なプロジェクトを企画。

鉾打ふるさとづくり協議会

(石川県七尾市)

事務局長 村田 正明 氏

平成 4 年協議会設立。旧小学校区(10 集落)を活動範囲とし、農地保全だけでなく、体験交流事業や買い物支援などにも取り組む。今年度は、地域ビジョンの策定や特産品開発と無人直売所の販売状況データ分析などの取組を実施。

※ 3 協議会とも令和 4 年度より農村 RMO モデル形成支援事業を活用

会場 (対面)

TKP 金沢カンファレンスセンター
ホール 9A
石川県金沢市上堤町 1-33 アパ金沢ビル

会場定員

先着 50 名

■ 電車でお越しの方へ

JR 北陸本線 金沢駅 兼六園口<東口> バス 3 分
徒歩 15 分

■ お車でお越しの方へ

近隣有料駐車場をご利用ください



※会場の詳細情報：<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-kanazawa/access/>

本フォーラムは Zoom でもご視聴いただけます。お申し込みの際にお選びください。

オンライン

Zoom によるオンライン配信。開催前日までに視聴用 URL を申込時のメールアドレスに送付します。

定員

オンライン聴講 先着 500 名（参加は先着順とさせていただきます。お早めにお申し込みください。）

■ 主催：北陸農政局 時事通信社 ■ E-Mail：sol@grp.jiji.co.jp

■ お問い合わせ先：農村 RMO 推進フォーラム事務局（北陸）」（時事通信社内）まで